

変革の時を迎えて

科学技術と社会との新しい価値観共有を

科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。



「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

(聞き手・村田光矢)

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

俯瞰的で中長期の政策必要

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

日本学術会議会長

黒川清氏に聞く



オンラインワンの発想で

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

科学技術

進化する日本力

科学技術

進化する日本力

科学技術

進化する日本力

科学技術

出る杭を育てろ

「メラメラの炎、持つ人に機会」



黒川清氏(くろかわきよひこ) 62年(昭37)東大医学部卒、67年東大大学院医学研究科修了。医学博士、69年米ペンシルベニア大医学部助教授、89年同教授。現在、日本学術会議会長、東海大教授、同大総合医学研究所長、東大名誉教授、東京都出身、67歳。

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

「科学技術の役割は大きく変わらなければならない。国内に目を向ければ産学連携の推進が叫ばれて久しく、今年も国立大学法人化という節目も控えている。これらさまざまな流れが渦巻くなか、これからの日本の科学技術はどうあるべきか。変革すべきポイントは何か。日本学術会議の黒川清会長に聞いた。」

東北「一年の計」申年にたくす郷土の産業(政指定都市)

迎春

川崎市



川崎臨海部

川崎の都市再生に向けて

川崎市は日本を代表する京浜工業地帯の中心に立地し、川崎臨海部の再生に取り組み中。川崎市の国際化を視野に入れた人・もの・文化の交流を活用する構造改革特区「国際環境特区」国際航空・物流特区の承認を得て、規制緩和を軸に環境産業の集積、物流機能の効率化などを推進している。

横浜市



ベンチャーの拠点「リーディングベンチャープラザ」

創業するならダンゼン横浜!

353万人の市民を擁する横浜は、企業の集積、交通アクセスの利便性など、新規ビジネスに適した、優れた環境を持っている。横浜市では、京浜臨海部に研究開発拠点を開設しており、バイオやITなどの先端技術を持つベンチャー企業が集積した。夢にチャレンジする多くのベンチャーが力を発揮できるように、資金調達、販路開拓、研究開発助成などの各種メニューをそろえて、応援している。

名古屋市

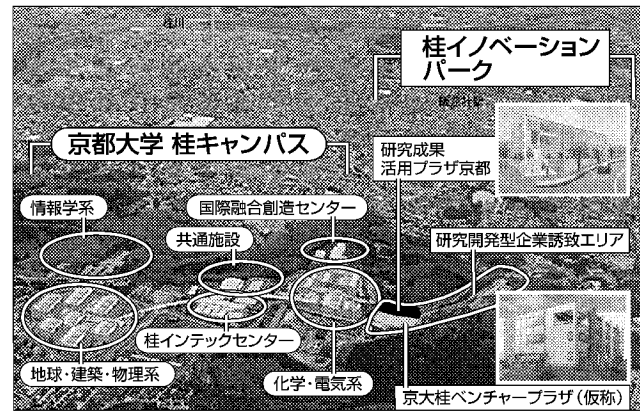


笹島会場、夜景イメージ

「愛・地球博」笹島サテライト事業

名古屋市では、市の玄関口である名古屋駅南の「ささしまライブ」24地区の整理事業「地内の約12%」をサテライト事業を実施する。博覧会の後継事業として、また名古屋のPRのため、新しい都心の中心にぎわいの実験・創造を民間の共同事業者とともに展開する。万博会期中の移動遊園地、市民企業参加スペース、エンターテインメント施設などに加え、一部街区では15年の定期借地を取り入れ、ライブハウス「Zipp」やシネマコンプレックスなどの時間消費型の複合商業施設を展開し、その後のまちづくりへつなげていく。

京都市



京大桂キャンパス

新産業の創造を推進

京都市では、工学、情報科学研究などの強みを生かして、産学公連携による新産業創造拠点「桂イノベーションパーク」を整備を進めている。同パークには、企業との共同研究などにより大学の研究成果を地域に還元する研究開発型企業誘致エリアや、学術と連携し、起業家を誘致する「京大桂ベンチャープラザ」(仮称)「仮称」を建設する。研究開発型企業誘致エリアには、市の立地促進補助制度や低利の融資制度の活用を図りながら、国内外の企業を誘致する。問い合わせ先:産業振興課 TEL:075-222-3324